

令和7年度入学生対象

別記様式 1

主専攻プログラム詳述書

開設学部（学科）名〔 総合科学部（総合科学科） 〕

プログラムの名称（和文）	総合科学プログラム
（英文）	Integrated Arts and Sciences
1. 取得できる学位 学士（総合科学）	
2. 概要	
総合科学科では、学際性、総合性、創造性を基本理念とした「総合科学プログラム」を提供しています。本プログラムでは、ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）（後述）を実現するために、カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）（後述）に示す教育内容の実践を目指しており、教養教育と専門教育を連続的かつ一体的に捉えていることに特徴があります。 1年次には、教養教育科目とともに、本プログラムの専門教育科目である「総合科学へのいざない」「総合科学概論」を履修し、総合科学的発想のもとで問題の発見と解決に向けた探究の基本姿勢を育みます。 また、学問を体系的に学ぶために、3つの「教育領域（人間探究領域、自然探究領域、社会探究領域）」が、またそれぞれの教育領域内には「授業科目群」が設置されています。教育領域および授業科目群は独立したものではなく、相互に関連する総合科学学術ネットワーク（添付図参照）を構成しています。 学生は2年次に1つの教育領域を選択し、その教育領域内の授業科目群を中心に学習を進め専門性を深めます。同時に、他の教育領域の授業科目も履修することで、学際的・総合的な知識や方法論、視座を修得します。 授業科目群選択の自由度は大きく、学際性・総合性に重点を置くこともできれば、専門性に重点を置くこともできます。教育領域内の授業科目群とは別に、「学際科目」「専門外国語科目」および「総合科学部共通科目」があります。学際科目では、自分が学んでいる専門領域がどのような学際的研究テーマに発展し得るのかを学びます。「専門外国語科目」では、専門的外国語運用能力を高めます。また、総合科学部共通科目では、社会の諸問題を総合的に考える上で基礎となる様々な学問分野の基礎的な知識や方法論を国際共創学科の学生とともに学びます。卒業後は、本プログラムで修得した総合的知見と思考力をセールス・ポイントに、多様な分野で活躍できる人材として、実社会あるいは大学院へ送り出します。また、本プログラムでは、高等学校教諭一種免許状（地理歴史、公民、数学、理科、外国語（英語））を取得しようとする者にも配慮が施されています。	
3. ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）	
総合科学プログラムでは、学際性、総合性、創造性を基本理念とし、高度教養教育を旨とする専門教育を行い、総合的知見と思考力を持つ、自主的・自律的な人材を養成します。 本プログラムでは、以下の能力を身につけ、教育課程の定める単位数を修得した学生に「学士（総合科学）」の学位を授与します。 1. 複数の学問分野にまたがる学際的な領域に対する関心を基盤に、3つの教育領域（人間探究領域、自然探究領域、社会探究領域）での学修を通して、現代社会の諸問題への対応をリードすることができる。	

2. 深い思考と独創的な視点、豊かな想像力を基盤に、3つの教育領域の枠組みを超えた、新しい学問分野の創造を目指すことができる。
3. 学際的な学修によって、専門分野にとらわれることなく、常に活発な学問的関心を抱き、総合的な視点から新しい状況や環境に対応できる。
4. グローバルな視点から、異文化・異領域への共感と理解を深めると同時に、自己の見解を説得的に主張することにより、地域社会や国際社会で活躍できる。

4. カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）

総合科学プログラムが掲げるディプロマ・ポリシーを達成するために、以下の教育課程を編成し、講義、実技、演習等の教育内容に応じて、アクティブラーニング、体験型学習、オンライン教育なども活用した教育、学習を実践します。

1. 教養教育では、平和を希求し、幅広く深い教養と総合的な判断力を培い、豊かな人間性を涵養することを目指すことに加え、「広く学問への関心を高め、ものごとを学際的・総合的にとらえられる能力の素地を培う」場であると位置づけ、実用的外国語運用能力、国際的視野や異文化理解能力、情報活用能力やコミュニケーション能力を養成します。
2. 教養教育と並行して、1年次前期の専門必修科目「総合科学へのいざない」では、複雑な現代社会の諸問題への総合科学的アプローチについて、細分化する学問の歴史と現状、総合科学への期待と課題、総合科学部の歩みに関する講義と学生間での討論などから理解を深めます。続く、1年次後期の専門必修科目「総合科学概論」では、3つの教育領域（人間探究領域、自然探究領域、社会探究領域）と各教育領域内の4つの授業科目群の概要の理解に加え、PBL（問題発見解決型学習）やグループ発表会でのプレゼンテーションを通して、総合科学の実践についての理解を深めます。
3. 2年次には、3つの教育領域の中から学生自身の希望に応じて、1つの教育領域およびその教育領域内の4つの授業科目群から主たる授業科目群を選択して学修を進め、専門性を深めるとともに、自由度の高い履修制度を利用して他教育領域の授業科目を履修することで、学際的・総合的な知識や方法論、視座の修得を目指します。また、総合科学科と国際共創学科の学生が共通で履修できる「総合科学部共通科目」では、様々な学問分野の基礎的な知識や方法論を学ぶことを目的とし、人間科学・社会科学・自然科学の3つの分野で開講される科目を履修することで、バランスのとれた知識を修得します。
4. 高学年次には、教育領域内の授業科目群とは別に、「学際科目」として、教育領域横断型の学際的研究を紹介する講義、新たな学際的テーマの構築を目指す演習、学際的方法を学ぶ実験・演習などを履修し、学際的研究の実現可能性への理解を育みつつ、科学リテラシーや研究倫理の知識を深め、具体的に総合科学へのチャレンジを促します。加えて、「専門外国語科目」として、グローバルな視野から、研究発表や国際交流の場で求められる実践的外国語運用能力をさらに高める演習科目の履修を可能とし、総合科学の手法の理解を深めます。
5. 4年次には、学生が所属する教育領域の主指導教員と2名の副指導教員の指導の下、学士課程における学修の集大成として、学生が主体となり独創的な視点から研究テーマを設定して、特別研究論文（卒業論文）を作成します。
6. 学修の成果は、各科目の成績評価と共に総合科学プログラムで設定する到達目標への到達度の2つで評価します。

5. 開始時期・受入条件 プログラムは、入学とともに開始されます。総合科学科では、前期日程の入学試験では、文科系科目と理科系科目に分かれて選抜しますが、どちらの科目で入学しても、入学後の単位の修得および教育領域選択に、影響はありません。教養教育科目履修にあたっては、自分の学習内容の方向性をみすえた履修計画を立案することを、学生ひとりひとりに強く望みます。
6. 取得可能な資格 高等学校教諭一種免許状（地理歴史、公民、数学、理科、外国語（英語））
7. 授業科目及び授業内容 ※授業科目は、別紙1の履修表を参照すること。 ※授業内容は、各年度に公開されるシラバスを参照すること。
8. 学習の成果 ※別紙2の評価項目と評価基準との関係を参照すること。 ※別紙3の評価項目と授業科目との関係を参照すること。 ※別紙4のカリキュラムマップを参照すること。
9. 卒業論文（卒業研究）（位置づけ、配属方法、時期等） 1）特別研究の着手の条件 3年次後期終了時点で、「総合科学へのいざない」及び「総合科学概論」を含む約100単位以上を修得している必要があります。 2）指導教員の決定方法と決定時期 ・ 指導教員は、主指導教員と副指導教員（複数名）からなります。 ・ 学生は、原則として自分が選択した教育領域に所属している教員の中から（別紙5参照）、主指導教員を選びます。 ・ 学生は、主指導教員を決定するために、3年次の7月～10月に所属する教育領域の中で、主指導教員を希望する教員を複数名訪問した上で、「特別研究指導教員決定に係る面談報告書」を作成し、チューターに提出します。 ・ 学生は、面談報告書に基づき、3年次チューターと相談の上、「特別研究主指導教員希望届」を作成し、11月15日までに、総合科学系支援室（学士課程担当）に提出します。12月26日までに主指導教員決定通知を掲示にて発表します。主指導教員を変更する場合は、3年次の2月10日までに「特別研究主指導教員変更希望届」を総合科学系支援室（学士課程担当）に提出します。 3）特別研究開始時期 ・ 原則として、指導教員決定後に研究に着手します。 ・ 学生が希望すれば、3年次の8月1日以降に仮指導教員を決定し、早期に研究に着手することができます。なお、そのためには、2年次後期終了時に約80単位以上修得している必要があります。
10. 責任体制 （1）PDCA責任体制（計画(plan)・実施(do)・評価(check)・改善(action)） ・ 学部教務委員会を設置し、ここで学士教育の実施・評価を行います。 ・ 教育領域の総括責任者は、学部教務委員長であり、副委員長がこれを補佐します。 ・ 学部教務委員長および副委員長が、プログラム実施における責任を負います。

- ・ 学部教務委員会内に履修指導小委員会を設置し、学生からの履修相談およびチューターとの連携を図ります。
- ・ 教育領域ごとに領域別履修指導会議を設け、具体的な履修指導や履修上の調整を行います。
- ・ 評価と改善については、学部長が総責任を担います。

(2) プログラムの評価

1) プログラム評価の観点

- ・ 授業科目は目的達成のために体系的に適切に配置されているか。
- ・ 授業内容は体系化の中で適切なものであるか。
- ・ 学生は一定基準以上の目標を達成しているといえるか。

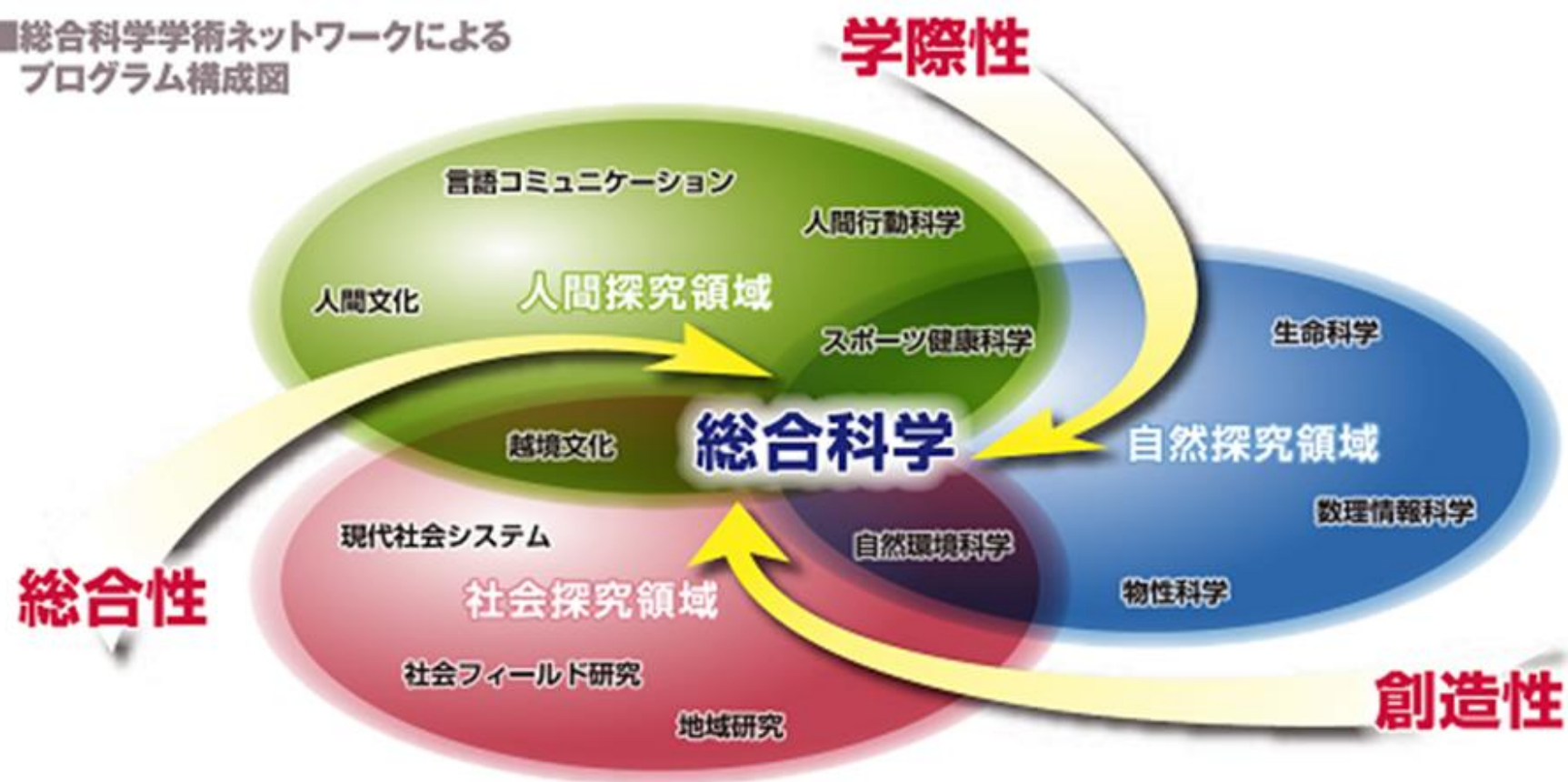
2) 評価の実施方法

- ・ 各ターム又はセメスターの最終授業終了後、履修学生にアンケートによる授業評価を行います。

3) 学生へのフィードバックの考え方とその方法

- ・ 個々の授業評価に関しては、教員の意見と評価結果を総合科学科の教育領域内で検討し、改善に努めます。
- ・ プログラム全体の評価に関しては、学部教務委員会、学部長室および評価委員会が連携して評価を行います。

■総合科学学術ネットワークによる
プログラム構成図



別表第1（総合科学部細則第5条関係）

卒業のために必要な授業科目及び単位については下表のとおりです。注も含めて必ず確認の上、履修を進めてください。

区分	科目区分等			要修得単位数	授業科目・履修方法等	単位数	履修区分	履修年次 (注1)								
教 養 教 育 科 目	平和科目			2		2	選択必修	「1」								
	基 礎 学 科 教 育	大学教育入門		2	大学教育入門	2	必修	「1」								
		教養ゼミ		2	教養ゼミ	2	必修	「1」								
		展開ゼミ		(0)	1単位まで「領域科目(人文社会科学系科目群及び自然科学系科目群)」に算入することができる	1	自由選択	「1」								
	共 通 科 目 (注2)	領 域 科 目	人文社会科学系科目群		4	文系科目、理系科目を問わずバランスよく履修することが望ましい	1又は2	選択必修	「1」							
			自然科学系科目群		4											
			人文社会科学系科目群及び自然科学系科目群		16											
		外 国 語 科 目 (注3)	英 語 (注3)	コミュニケーション基礎		(0)	コミュニケーション基礎Ⅰ		1	自由選択	「1」					
							コミュニケーション基礎Ⅱ				1	「1」				
							2単位まで「領域科目(人文社会科学系科目群及び自然科学系科目群)」に算入することができる									
			コ ミュ ニ ケ ー シ ョ ン	コミュニケーションⅠ		4	コミュニケーションⅠA		1	選択必修	「1」					
							コミュニケーションⅠB					1				
							コミュニケーションⅡ		コミュニケーションⅡA		1	「1」				
									コミュニケーションⅡB				1			
									上記4科目から2科目以上修得すること							
							初 修 外 国 語 ベーシック外国語 (ドイツ語、フランス語、スペイン語、ロシア語、アラビア語、中国語、韓国語のうちから1言語を選択)				4	ベーシック外国語Ⅰ		1	選択必修	「1」
												ベーシック外国語Ⅱ				
			ベーシック外国語Ⅲ		1											
			ベーシック外国語Ⅳ		1											
			インテンシブ外国語		(0)	「領域科目(人文社会科学系科目群及び自然科学系科目群)」に算入することができる		1	自由選択	「1」						
			海外語学演習		(0)	「領域科目(人文社会科学系科目群及び自然科学系科目群)」に算入することができる		1～4	自由選択	「1」						
	情 報 ・ デ ー タ サイエンス科目			4	情報・データ科学入門		2	必修	「1」							
					データサイエンス基礎		2	選択必修	「1」							
					ゼロからはじめるプログラミング		2									
					教育のためのデータサイエンス		2									
					4単位を超えて修得した場合は、その単位を「領域科目(人文社会科学系科目群及び自然科学系科目群)」に算入することができる											
健康スポーツ科目		2			1又は2	選択必修	「1」									
社会連携科目		(0)	2単位まで「領域科目(人文社会科学系科目群及び自然科学系科目群)」に算入することができる		1, 2 又は4	自由選択	「1」									
基盤科目			6	文系科目、理系科目を問わずバランスよく履修することが望ましい (1) 6単位を超えて修得した単位は、「領域科目(人文社会科学系科目群及び自然科学系科目群)」に算入することができる (2) 「初修化学」は高等学校で化学(化学基礎を含まない)に相当する科目を修得済みの者は選択できない (3) 「微分積分通論」は高等学校で数学Ⅲに相当する科目を修得済みの者は選択しないことが望ましい		1又は2	選択必修	「1」								
計			50													

区分	科目区分等		要修得単位数		授業科目・履修方法等	単位数	履修区分	履修年次 (注1)
専 門 教 育 科 目			2		総合科学へのいざない	2	必修	「1」
			2		総合科学概論	2	必修	「1」
	総合科学部 共通科目	人間科学分野	2	6	(1) 同一科目名で日本語と英語それぞれで開講される科目については、いずれか一方の単位しか認められない (2) それぞれ2単位を超えて修得した単位は自由選択科目に算入することができる	1	選択必修	「2」
		自然科学分野	2					
		社会科学分野	2					
	教育領域科目	人間探究領域	(0)	48	(1) 第6条の規定により登録した教育領域から16単位以上修得すること (2) 登録した教育領域以外の教育領域から合わせて6単位以上修得すること (3) 48単位を超えて修得した単位は自由選択科目に算入することができる	1又は2	選択必修	「2」
		自然探究領域	(0)					
		社会探究領域	(0)					
	専門外国語科目		(0)	4	4単位を超えて修得した単位は自由選択科目に算入することができる。	2	選択必修	「2」
	学際科目		(0)			1又は2		「1」
	自由選択科目		10		本学科、国際共創学科及び他学部等の専門教育科目を対象とする。	1～	自由選択	「1」
			6		特別研究	6	必修	「4」
計			78					
卒業要件単位数			128					

注1 教養教育科目、専門教育科目の「総合科学へのいざない」・「総合科学概論」・「特別研究」の履修年次欄の数字は標準履修年次を表している。
 なお、当該履修年次で単位を修得できなかった場合は、これ以降に履修することも可能である。また、その他の履修年次欄の数字は履修開始年次を表しており、これ以降の年次に履修することができる。

注2 外国語技能検定試験、語学研修による単位認定制度もある。詳細については、学生ハンドブックの教養教育の外国語科目に関する項、「外国語技能検定試験等による単位認定の取扱いについて」、「留学で修得した単位の認定に関する申合せ」及び「外国の研修機関での語学研修の単位認定に関する申合せ」を参照のこと。

注3 自学自習による「オンライン英語演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」又は「Advanced English for Communication」の履修により修得した単位を、卒業に必要な英語の単位(4単位)に代えることが可能である。

総合科学プログラムにおける学習の成果
評価項目と評価基準との関係

学習の成果			評価基準			
評価項目			極めて優秀(Excellent)	優秀(Very Good)	良好(Good)	
知識・理解	(1)	当該の個別学問体系の重要性と特性、基本となる理論的枠組みへの知識・理解	個別の学問体系の重要性と特性、基本となる理論的枠組みと特徴について体系的に十分理解し、説明できる。	個別の学問体系の重要性と特性、基本となる理論的枠組みと特徴について理解し、説明できる。	個別の学問体系の重要性と特性、基本となる理論的枠組みと特徴について概ね理解できる。	
	(2)	異文化・異領域の人々に対するコミュニケーション能力の前提となる日本語・日本文化及び外国語・外国文化への知識・理解	異文化・異領域の人々に対するコミュニケーション能力の前提となる日本語・日本文化及び外国語・外国文化について十分理解し、適切に受発信できる。	異文化・異領域の人々に対するコミュニケーション能力の前提となる日本語・日本文化及び外国語・外国文化について十分理解し、受発信できる。	異文化・異領域の人々に対するコミュニケーション能力の前提となる日本語・日本文化及び外国語・外国文化について理解し、概ね受発信できる。	
	(3)	個別学問体系の密接な相互関係とその重要性を認識するうえでの必要な知識・理解	個別学問体系の密接な相互関係とその重要性を十分理解・認識し、適切に説明できる。	個別学問体系の密接な相互関係とその重要性を十分理解・認識し、説明できる。	個別学問体系の密接な相互関係とその重要性を理解・認識し、概ね説明できる。	
能力・技能	(1)	個別学問体系に関する多様な情報源から必要な文献資料やデータを収集・解析する能力・技能	個別学問体系に関する多様な情報源から必要な文献資料やデータを十分収集し、的確に解析することができる。	個別学問体系に関する多様な情報源から必要な文献資料やデータを十分収集し、解析することができる。	個別学問体系に関する多様な情報源から必要な文献資料やデータを収集し、概ね解析することができる。	
	(2)	課題の考察のために必要な理論・方法を特定する能力・技能	課題の考察のために必要な理論・方法を的確に特定し、それを十分活用できる。	課題の考察のために必要な理論・方法を的確に特定し、それを活用できる。	課題の考察のために必要な理論・方法を特定し、それを概ね活用できる。	
	(3)	自らの研究成果をレポートや論文にまとめ、ゼミや研究会等で発表し、質問などにも回答できる能力・技能	自らの研究成果をレポートや論文にまとめ、ゼミや研究会等で発表し、質問等にも的確に回答できる。	自らの研究成果をレポートや論文にまとめ、ゼミや研究会等で発表し、質問等にも回答できる。	自らの研究成果をレポートや論文にまとめ、ゼミや研究会等で発表し、質問等にも概ね回答できる。	
総合的な力	(1)	研究倫理と主体的な知的関心に基づき課題を発見し、解決に向けた方策を立案できる総合的な能力	研究倫理と主体的な知的関心に基づき課題を率先して発見し、解決に向けた有効な方策を立案できる。	研究倫理と主体的な知的関心に基づき課題を率先して発見し、解決に向けた方策を立案できる。	研究倫理と主体的な知的関心に基づき課題を発見し、解決に向けた方策を概ね立案できる。	
	(2)	柔軟な発想と構想力のもとに、課題を考察するために必要な知識・理解と能力・技能を組合せ、主体的に研究する能力	柔軟な発想と構想力のもとに、課題を考察するために必要な知識・理解と能力・技能を有効に発揮することができる。	柔軟な発想と構想力のもとに、課題を考察するために必要な知識・理解と能力・技能を発揮することができる。	概ね柔軟な発想と構想力のもとに、課題を考察するために必要な知識・理解と能力・技能を概ね発揮することができる。	
	(3)	課題の克服について異文化・異領域の人々に向けて、自らの考えを論理的かつ簡潔に説明し、討論の中で指導力を発揮できる総合的な能力	課題の克服について異文化・異領域の人々に向けて、自らの考えを論理的かつ簡潔に説明し、討論の中で十分指導力を発揮できる。	課題の克服について異文化・異領域の人々に向けて、自らの考えを論理的かつ簡潔に説明し、討論の中で指導力を発揮できる。	課題の克服について異文化・異領域の人々に向けて、自らの考えを説明し、討論の中で概ね指導力を発揮できる。	

主専攻プログラムにおける教養教育の位置づけ

総合科学プログラムでは、教養教育を「専門に直結する基礎知識・技術を習得する」だけではなく、「広く学問への関心を高め、ものごとを学際的・総合的にとらえられる能力の素地を培う」場であると位置づけています。習得すべき具体的な学習内容は、以下のとおりです。 ・豊かな感受性・柔軟な発想，平和に関する多角的観点からの理解，分野間の相互関係の理解 など ↓ 視野を広げる，視点をかえる ・基礎知識の獲得，語学力の習得，情報活用能力の習得，体力・健康についての理解 など ↓ 学びの土台をつくる
--

評価項目と授業科目との関係

科目区分	授業科目名	単位数	必修・ 選択 区分	開設 年次	主要 授業 科目	評 価 項 目																		科目中 の評価 項目の 総加重 値
						知識・理解						能力・技能						総合的な力						
						(1)		(2)		(3)		(1)		(2)		(3)		(1)		(2)		(3)		
						科目中 の評価 項目の 加重値	評価項 目中の 加重値	科目中 の評価 項目の 加重値	評価項 目中の 加重値	科目中 の評価 項目の 加重値	評価項 目中の 加重値	科目中 の評価 項目の 加重値	評価項 目中の 加重値	科目中 の評価 項目の 加重値	評価項 目中の 加重値	科目中 の評価 項目の 加重値	評価項 目中の 加重値	科目中 の評価 項目の 加重値	評価項 目中の 加重値	科目中 の評価 項目の 加重値	評価項 目中の 加重値	科目中 の評価 項目の 加重値	評価項 目中の 加重値	
教養教育科目	教養ゼミ	2	必修	1		－	－	－	－	－	－	－	－	50	1	50	1	－	－	－	－	－	－	100
教養教育科目	大学教育入門	2	必修	1		50	1	25	1	25	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	100
教養教育科目	平和科目	2	必修	1		50	1	25	1	25	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	100
教養教育科目	外国語科目	1	必修	1		－	－	100	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	100
教養教育科目	情報・データサイエンス科目	2	必修	1		－	－	－	－	－	－	100	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	100
教養教育科目	展開ゼミ	1	選択	1		－	－	－	－	－	－	－	－	20	1	20	1	20	1	20	1	20	1	100
教養教育科目	領域科目	1又は2	選択	1		50	1	25	1	25	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	100
教養教育科目	健康スポーツ科目	1又は2	選択	1		100	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	100
教養教育科目	社会連携科目	1, 2又は4	選択	1		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	25	1	25	1	50	1	100	
教養教育科目	基盤科目	1又は2	選択	1		100	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	100
専門教育科目	特別研究	6	必修	4	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	25	10	25	10	25	10	25	10	100
専門教育科目	総合科学へのいざない	2	必修	1	○	－	－	－	－	50	1	－	－	－	－	50	1	－	－	－	－	－	－	100
専門教育科目	総合科学概論	2	必修	1	○	－	－	－	－	50	1	－	－	－	－	50	1	－	－	－	－	－	－	100
専門教育科目	Behavioral and Health Sciences（行動と健康の科学）	1	選択	2	○	100	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	100
専門教育科目	日本のマイノリティ	1	選択	2	○	50	1	－	－	－	－	25	1	－	－	－	－	25	1	－	－	－	－	100
専門教育科目	Multiculturalism in Japan（日本のマイノリティ）	1	選択	2	○	50	1	－	－	－	－	25	1	－	－	－	－	25	1	－	－	－	－	100
専門教育科目	南アジアのヒンドゥー教と仏教	1	選択	2	○	30	1	30	1	－	－	－	－	－	－	40	1	－	－	－	－	－	－	100
専門教育科目	Hinduism and Buddhism in South Asia（南アジアのヒンドゥー教と仏教）	1	選択	2	○	30	1	30	1	－	－	－	－	－	－	40	1	－	－	－	－	－	－	100
専門教育科目	Japanese Arts and Aesthetics（日本の美学と芸術）	1	選択	2	○	50	1	－	－	50	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	100
専門教育科目	日本の仏教	1	選択	2	○	40	1	30	1	－	－	－	－	30	1	－	－	－	－	－	－	－	－	100
専門教育科目	Japanese Buddhism（日本の仏教）	1	選択	2	○	40	1	30	1	－	－	－	－	30	1	－	－	－	－	－	－	－	－	100
専門教育科目	ニュー・メディアとアート	1	選択	2	○	100	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	100
専門教育科目	New Media and Art（ニュー・メディアとアート）	1	選択	2	○	100	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	100
専門教育科目	社会心理学	1	選択	2	○	100	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	100
専門教育科目	World Englishes（世界の英語）	1	選択	2	○	25	1	－	－	－	－	25	1	－	－	－	－	－	－	－	－	50	1	100
専門教育科目	身体運動科学概論Ⅰ	1	選択	2	○	25	1	－	－	25	1	25	1	－	－	25	1	－	－	－	－	－	－	100
専門教育科目	身体運動科学概論Ⅱ	1	選択	2	○	25	1	－	－	25	1	25	1	－	－	25	1	－	－	－	－	－	－	100
専門教育科目	睡眠と健康	1	選択	2	○	25	1	－	－	－	－	25	1	－	－	25	1	25	1	－	－	－	－	100
専門教育科目	Climate Change（気候変動）	1	選択	2	○	100	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	100
専門教育科目	地球環境化学	1	選択	2	○	50	1	－	－	－	－	25	1	25	1	－	－	－	－	－	－	－	－	100
専門教育科目	Earth Environmental Chemistry（地球環境化学）	1	選択	2	○	50	1	－	－	－	－	25	1	25	1	－	－	－	－	－	－	－	－	100
専門教育科目	環境とエコロジー	1	選択	2	○	50	1	－	－	50	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	100
専門教育科目	Environment and Ecology（環境とエコロジー）	1	選択	2	○	50	1	－	－	50	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	100
専門教育科目	Environmental Science in Catchment Areas（流域環境学）	1	選択	2	○	50	1	－	－	－	－	25	1	25	1	－	－	－	－	－	－	－	－	100
専門教育科目	Frontiers of Material Science（物質科学の最前線）	1	選択	2	○	50	1	－	－	50	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	100
専門教育科目	Natural Histories and Sciences（自然誌と自然科学）	1	選択	2	○	25	1	－	－	25	1	－	－	－	－	－	－	－	50	1	－	－	－	100
専門教育科目	Fundamentals of Life Science（ライフサイエンスの世界）	1	選択	2	○	60	1	－	－	20	1	－	－	10	1	－	－	10	1	－	－	－	－	100
専門教育科目	生化学概論Ⅰ	1	選択	2	○	－	－	－	－	100	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	100
専門教育科目	生化学概論Ⅱ	1	選択	2	○	－	－	－	－	100	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	100
専門教育科目	多様性生態学Ⅰ	1	選択	2	○	50	1	－	－	50	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	100
専門教育科目	多様性生態学Ⅱ	1	選択	2	○	50	1	－	－	50	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	100
専門教育科目	熱力学Ⅰ	1	選択	2	○	70	1	－	－	－	－	－	－	30	1	－	－	－	－	－	－	－	－	100
専門教育科目	熱力学Ⅱ	1	選択	2	○	70	1	－	－	－	－	－	－	30	1	－	－	－	－	－	－	－	－	100
専門教育科目	有機分析化学Ⅰ	1	選択	2	○	80	1	－	－	－	－	－	－	10	1	－	－	－	－	10	1	－	－	100
専門教育科目	有機分析化学Ⅱ	1	選択	2	○	80	1	－	－	－	－	－	－	10	1	－	－	－	－	10	1	－	－	100
専門教育科目	歴史と歴史学	1	選択	2	○	20	1	－	－	20	1	20	1	20	1	20	1	－	－	－	－	－	－	100
専門教育科目	History and Historiography（歴史と歴史学）	1	選択	2	○	20	1	－	－	20	1	20	1	20	1	20	1	－	－	－	－	－	－	100
専門教育科目	Invitation to World Literature（世界文学への誘い）	1	選択	2	○	50	1	－	－	－	－	－	－	－	－	50	1	－	－	－	－	－	－	100
専門教育科目	国際社会学	1	選択	2	○	100	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	100
専門教育科目	Issues in International Sociology（国際社会学）	1	選択	2	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	100
専門教育科目	健康・ジェンダー・権力の人類学	1	選択	2	○	30	1	－	－	－	－	20	1	－	－	20	1	10	1	20	1	－	－	100

科目区分	授業科目名	単位数	必修・選択区分	開設年次	主要授業科目	評価項目																		科目中の評価項目の総加重値
						知識・理解						能力・技能						総合的な力						
						(1)		(2)		(3)		(1)		(2)		(3)		(1)		(2)		(3)		
						科目中の評価項目の加重値	評価項目中の加重値	科目中の評価項目の加重値	評価項目中の加重値	科目中の評価項目の加重値	評価項目中の加重値	科目中の評価項目の加重値	評価項目中の加重値	科目中の評価項目の加重値	評価項目中の加重値	科目中の評価項目の加重値	評価項目中の加重値	科目中の評価項目の加重値	評価項目中の加重値	科目中の評価項目の加重値	評価項目中の加重値	科目中の評価項目の加重値	評価項目中の加重値	
専門教育科目	Anthropology of Health, Gender and Power (健康・ジェンダー・権力の人類学)	1	選択	2	○	30	1	-	-	-	-	20	1	-	-	20	1	10	1	20	1	-	-	100
専門教育科目	Regional Geography of the Seto Inland Sea (瀬戸内の地域地理学)	1	選択	2	○	40	1	-	-	-	-	30	1	-	-	-	-	30	1	-	-	-	-	100
専門教育科目	科学史の諸問題	1	選択	2	○	100	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100
専門教育科目	Topics in History of Science (科学史の諸問題)	1	選択	2	○	100	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100
専門教育科目	観光論	1	選択	2	○	-	-	-	-	40	1	30	1	-	-	-	-	-	-	30	1	-	-	100
専門教育科目	Tourism Studies (観光論)	1	選択	2	○	-	-	-	-	40	1	30	1	-	-	-	-	-	-	30	1	-	-	100
専門教育科目	環境問題と市民運動	1	選択	2	○	40	1	-	-	40	1	-	-	20	1	-	-	-	-	-	-	-	-	100
専門教育科目	ジェンダー学Ⅰ	1	選択	2	○	100	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100
専門教育科目	ジェンダー学Ⅱ	1	選択	2	○	100	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100
専門教育科目	社会福祉論概論Ⅰ	1	選択	2	○	50	1	-	-	-	-	50	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100
専門教育科目	社会福祉論概論Ⅱ	1	選択	2	○	50	1	-	-	-	-	50	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100
専門教育科目	中国伝統文化論Ⅰ	1	選択	2	○	40	1	30	1	-	-	-	-	30	1	-	-	-	-	-	-	-	-	100
専門教育科目	中国伝統文化論Ⅱ	1	選択	2	○	40	1	30	1	-	-	-	-	30	1	-	-	-	-	-	-	-	-	100
専門教育科目	農村の社会・文化・自然	1	選択	2	○	25	1	-	-	25	1	25	1	-	-	-	-	-	-	25	1	-	-	100
専門教育科目	Rural Revitalization (地域活性化)	1	選択	2	○	-	-	-	-	30	1	-	-	35	1	-	-	35	1	-	-	-	-	100
専門教育科目	Sustainable Agriculture and Food Systems (持続可能な農業とフードシステム)	1	選択	2	○	-	-	-	-	35	1	30	1	-	-	-	-	35	1	-	-	-	-	100
専門教育科目	現代思想	2	選択	2	○	25	1	-	-	-	-	-	-	25	1	-	-	25	1	25	1	-	-	100
専門教育科目	美学・芸術文化論	2	選択	2	○	50	1	-	-	50	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100
専門教育科目	比較文明論	2	選択	2	○	-	-	-	-	40	1	-	-	-	-	-	-	60	1	-	-	-	-	100
専門教育科目	生命倫理学	2	選択	2	○	-	-	-	-	40	1	-	-	-	-	-	-	60	1	-	-	-	-	100
専門教育科目	比較哲学	2	選択	2	○	25	1	-	-	-	-	-	-	25	1	-	-	25	1	25	1	-	-	100
専門教育科目	芸術文化論演習	2	選択	2	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	50	1	50	1	-	-	-	-	100
専門教育科目	人間文化特論	2	選択	2		-	-	100	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100
専門教育科目	比較文明論演習	2	選択	2	○	-	-	-	-	-	-	-	-	40	1	-	-	-	-	60	1	-	-	100</

科目区分	授業科目名	単位数	必修・ 選択 区分	開設 年次	主要 授業 科目	評 価 項 目																		科目中の 評価 項目の 総加重 値
						知識・理解						能力・技能						総合的な力						
						(1)		(2)		(3)		(1)		(2)		(3)		(1)		(2)		(3)		
						科目中の 評価 項目の 加重値	評価項目 中の加重 値	科目中の 評価 項目の 加重値	評価項目 中の加重 値	科目中の 評価 項目の 加重値	評価項目 中の加重 値	科目中の 評価 項目の 加重値	評価項目 中の加重 値	科目中の 評価 項目の 加重値	評価項目 中の加重 値	科目中の 評価 項目の 加重値	評価項目 中の加重 値	科目中の 評価 項目の 加重値	評価項目 中の加重 値	科目中の 評価 項目の 加重値	評価項目 中の加重 値	科目中の 評価 項目の 加重値	評価項目 中の加重 値	
専門教育科目	フランス語上級会話演習Ⅰ	2	選択	3	○	-	-	30	1	-	-	30	1	-	-	-	-	-	-	40	1	-	-	100
専門教育科目	フランス語上級会話演習Ⅱ	2	選択	3	○	-	-	30	1	-	-	30	1	-	-	-	-	-	-	40	1	-	-	100
専門教育科目	フランス語上級読解法演習	2	選択	3	○	-	-	30	1	-	-	30	1	-	-	-	-	-	-	40	1	-	-	100
専門教育科目	フランス語上級表現法演習	2	選択	3	○	-	-	100	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100
専門教育科目	中国語上級会話演習	2	選択	3	○	-	-	100	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100
専門教育科目	中国語中級聴取法演習	2	選択	2	○	-	-	100	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100
専門教育科目	中国語上級聴取法演習	2	選択	3	○	-	-	100	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100
専門教育科目	中国語上級読解法演習	2	選択	3	○	-	-	30	1	-	-	30	1	-	-	-	-	-	-	40	1	-	-	100
専門教育科目	社会言語学	2	選択	2		40	1	-	-	-	-	20	1	20	1	-	-	-	-	20	1	-	-	100
専門教育科目	対照言語学演習	2	選択	3		50	1	-	-	-	-	15	1	-	-	15	1	-	-	20	1	-	-	100
専門教育科目	日本語の構造	2	選択	2		50	1	-	-	-	-	20	1	-	-	-	-	-	30	1	-	-	100	
専門教育科目	異文化接触と文化学習	2	選択	2		40	1	-	-	-	-	20	1	20	1	-	-	-	-	20	1	-	-	100
専門教育科目	行動科学基礎実験	1	選択	2	○	-	-	-	-	-	-	40	1	30	1	30	1	-	-	-	-	-	-	100
専門教育科目	行動科学基礎実験法	1	選択	2	○	-	-	-	-	-	-	40	1	30	1	30	1	-	-	-	-	-	-	100
専門教育科目	パーソナリティ論	2	選択	3	○	100	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100
専門教育科目	行動科学実習	1	選択	2	○	-	-	-	-	-	-	40	1	30	1	30	1	-	-	-	-	-	-	100
専門教育科目	睡眠心理学	2	選択	2	○	100	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100
専門教育科目	認知神経科学	2	選択	3	○	100	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100
専門教育科目	集団力学	2	選択	3	○	100	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100
専門教育科目	ストレス科学	2	選択	3	○	100	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100
専門教育科目	行動科学外書演習	2	選択	3	○	-	-	25	1	-	-	25	1	25	1	25	1	-	-	-	-	-	-	100
専門教育科目	行動科学特論	2	選択	3		50	1	50	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100
専門教育科目	行動科学外書特別演習	2	選択	4	○	-	-	25	1	-	-	25	1	25	1	25	1	-	-	-	-	-	-	100
専門教育科目	社会行動科学	2	選択	2	○	100	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100
専門教育科目	認知行動科学	2	選択	2	○	100	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100
専門教育科目	心理学統計法	2	選択	2	○	-	-	-	-	-	-	40	1	30	1	30	1	-	-	-	-	-	-	100
専門教育科目	神経・生理心理学	2	選択	3	○	100	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100
専門教育科目	心理学実験A	1	選択	3	○	-	-	-	-	-	-	40	1	30	1	30	1	-	-	-	-	-	-	100
専門教育科目	心理学実験B	1	選択	3	○	-	-	-	-	-	-	40	1	30	1	30	1	-	-	-	-	-	-	100
専門教育科目	心理学実験法A	1	選択	3	○	-	-	-	-	-	-	40	1	30	1	30	1	-	-	-	-	-	-	100
専門教育科目	心理学実験法B	1	選択	3	○	-	-	-	-	-	-	40	1	30	1	30	1	-	-	-	-	-	-	100
専門教育科目	行動科学演習	2	選択	3	○	-	-	25	1	-	-	25	1	25	1	25	1	-	-	-	-	-	-	100
専門教育科目	心理学実験法C	1	選択	3	○	-	-	-	-	-	-	15	1	15	1	25	1	15	1	15	1	15	1	100
専門教育科目	心理学実験法D	1	選択	3	○	-	-	-	-	-	-	15	1	15	1	25	1	15	1	15	1	15	1	100
専門教育科目	心理学実験C	1	選択	3	○	-	-	-	-	-	-	15	1	15	1	25	1	15	1	15	1	15	1	100
専門教育科目	心理学実験D	1	選択	3	○	-	-	-	-	-	-	15	1	15	1	25	1	15	1	15	1	15	1	100
専門教育科目	知覚・認知心理学	2	選択	2	○	100	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100
専門教育科目	健康福祉学	2	選択	2	○	25	1	-	-	25	1	25	1	-	-	25	1	-	-	-	-	-	-	100
専門教育科目	スポーツ健康科学特論	2	選択	2		25	1	-	-	25	1	25	1	-	-	25	1	-	-	-	-	-	-	100
専門教育科目	スポーツ心理学	2	選択	2	○	25	1	-	-	25	1	25	1	-	-	25	1	-	-	-	-	-	-	100
専門教育科目	スポーツ健康科学実験法A	1	選択	3	○	25	1	-	-	25	1	25	1	-	-	25	1	-	-	-	-	-	-	100
専門教育科目	スポーツ健康科学実験A	1	選択	3	○	25	1	-	-	25	1	25	1	-	-	25	1	-	-	-	-	-	-	100
専門教育科目	スポーツ健康科学実験法B	1	選択	3	○	25	1	-	-	25	1	25	1	-	-	25	1	-	-	-	-	-	-	100
専門教育科目	スポーツ健康科学実験B	1	選択	3	○	25	1	-	-	25	1	25	1	-	-	25	1	-	-	-	-	-	-	100
専門教育科目	身体運動制御学	2	選択	2	○	40	1	-	-	30	1	15	1	-	-	15	1	-	-	-	-	-	-	100
専門教育科目	スポーツ健康科学演習A	2	選択	3	○	25	1	-	-	25	1	25	1	-	-	25	1	-	-	-	-	-	-	100
専門教育科目	スポーツ健康科学演習B	2	選択	3	○	10	1	-	-	10	1	10	1	-	-	10	1	30	1	30	1	-	-	100
専門教育科目	スポーツ健康科学演習C	2	選択	3	○	10	1	-	-	10	1	10	1	-	-	10	1	30	1	30	1	-	-	100
専門教育科目	スポーツ哲学	2																						

科目区分	授業科目名	単位数	必修・ 選択 区分	開設 年次	主要 授業 科目	評 価 項 目																		科目中 の評価 項目の 総加重 値
						知識・理解						能力・技能						総合的な力						
						(1)		(2)		(3)		(1)		(2)		(3)		(1)		(2)		(3)		
						科目中 の評価 項目の 加重値	評価項 目中の 加重値	科目中 の評価 項目の 加重値	評価項 目中の 加重値	科目中 の評価 項目の 加重値	評価項 目中の 加重値	科目中 の評価 項目の 加重値	評価項 目中の 加重値	科目中 の評価 項目の 加重値	評価項 目中の 加重値	科目中 の評価 項目の 加重値	評価項 目中の 加重値	科目中 の評価 項目の 加重値	評価項 目中の 加重値	科目中 の評価 項目の 加重値	評価項 目中の 加重値	科目中 の評価 項目の 加重値	評価項 目中の 加重値	
専門教育科目	生命科学特論A	1	選択	2		80	1	-	-	10	1	-	-	-	-	-	-	-	10	1	-	-	100	
専門教育科目	生命科学特論C	1	選択	2		80	1	-	-	10	1	-	-	-	-	-	-	-	10	1	-	-	100	
専門教育科目	臨海実習・同講義	2	選択	3	○	70	1	-	-	-	-	-	-	-	10	1	-	-	20	1	-	-	100	
専門教育科目	生命科学特論B	1	選択	2		80	1	-	-	10	1	-	-	-	-	-	-	-	10	1	-	-	100	
専門教育科目	生命科学特論D	1	選択	2		80	1	-	-	10	1	-	-	-	-	-	-	-	10	1	-	-	100	
専門教育科目	がんの分子生物学	2	選択	3	○	90	1	-	-	-	-	-	-	5	1	-	-	-	5	1	-	-	100	
専門教育科目	生命科学特論E	1	選択	2		80	1	-	-	10	1	-	-	-	-	-	-	-	10	1	-	-	100	
専門教育科目	生命科学特論F	1	選択	2		80	1	-	-	10	1	-	-	-	-	-	-	-	10	1	-	-	100	
専門教育科目	根圏の科学	2	選択	2	○	50	1	-	-	25	1	25	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100	
専門教育科目	植物環境生理学	2	選択	2	○	50	1	-	-	50	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100	
専門教育科目	環境微生物学	2	選択	2	○	50	1	-	-	25	1	25	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100	
専門教育科目	データ解析序説	2	選択	2	○	50	1	-	-	-	-	20	1	30	1	-	-	-	-	-	-	-	100	
専門教育科目	コンピュータ基礎論	2	選択	2	○	50	1	-	-	-	-	-	-	50	1	-	-	-	-	-	-	-	100	
専門教育科目	数理科学演習Ⅰ	1	選択	3	○	50	1	-	-	-	-	-	-	50	1	-	-	-	-	-	-	-	100	
専門教育科目	数理科学演習Ⅱ	1	選択	3	○	50	1	-	-	-	-	-	-	50	1	-	-	-	-	-	-	-	100	
専門教育科目	プログラム技法	2	選択	2	○	25	1	-	-	25	1	-	-	25	1	-	-	-	25	1	-	-	100	
専門教育科目	微分方程式	2	選択	2	○	50	1	-	-	-	-	-	-	50	1	-	-	-	-	-	-	-	100	
専門教育科目	情報統計学	2	選択	2	○	50	1	-	-	-	-	-	-	50	1	-	-	-	-	-	-	-	100	
専門教育科目	複素解析	2	選択	2	○	100	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100	
専門教育科目	グラフ的幾何学	2	選択	2	○	100	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100	
専門教育科目	情報理論	2	選択	3	○	50	1	-	-	-	-	-	-	25	1	-	-	-	25	1	-	-	100	
専門教育科目	数理代数	2	選択	3	○	50	1	-	-	-	-	-	-	50	1	-	-	-	-	-	-	-	100	
専門教育科目	数理幾何	2	選択	3	○	40	1	-	-	-	-	-	-	30	1	-	-	30	1	-	-	-	100	
専門教育科目	確率過程論	2	選択	3	○	40	1	-	-	30	1	-	-	30	1	-	-	-	-	-	-	-	100	
専門教育科目	情報数理学特講Ⅰ	2	選択	3	○	50	1	-	-	-	-	-	-	50	1	-	-	-	-	-	-	-	100	
専門教育科目	数理解析	2	選択	3	○	50	1	-	-	-	-	-	-	50	1	-	-	-	-	-	-	-	100	
専門教育科目	情報数理学特講Ⅱ	2	選択	3	○	50	1	-	-	-	-	-	-	50	1	-	-	-	-	-	-	-	100	
専門教育科目	計算科学	2	選択	2	○	50	1	-	-	-	-	-	-	50	1	-	-	-	-	-	-	-	100	
専門教育科目	プログラミング演習	2	選択	2	○	25	1	-	-	25	1	50	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100	
専門教育科目	情報科学基礎	2	選択	2	○	100	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100	
専門教育科目	データ構造とアルゴリズム	2	選択	3	○	100	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100	
専門教育科目	情報科学実験Ⅰ	1	選択	3	○	25	1	-	-	25	1	25	1	-	-	25	1	-	-	-	-	-	100	
専門教育科目	情報科学実験Ⅱ	1	選択	3	○	25	1	-	-	25	1	25	1	-	-	25	1	-	-	-	-	-	100	
専門教育科目	代数学概論Ⅰ	2	選択	2		50	1	-	-	-	-	-	-	50	1	-	-	-	-	-	-	-	100	
専門教育科目	幾何学概論Ⅱ	2	選択	2		50	1	-	-	-	-	-	-	50	1	-	-	-	-	-	-	-	100	
専門教育科目	離散数学Ⅰ	2	選択	2		50	1	-	-	-	-	-	-	50	1	-	-	-	-	-	-	-	100	
専門教育科目	離散数学Ⅱ	2	選択	2		50	1	-	-	-	-	-	-	50	1	-	-	-	-	-	-	-	100	
専門教育科目	オートマトンと言語理論	2	選択	2		50	1	-	-	-	-	25	1	25	1	-	-	-	-	-	-	-	100	
専門教育科目	人工知能概論	2	選択	2		100	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100	
専門教育科目	データマイニング	2	選択	3		50	1	-	-	-	-	25	1	25	1	-	-	-	-	-	-	-	100	
専門教育科目	電磁気学Ⅰ	2	選択	2	○	70	1	-	-	-	-	-	-	30	1	-	-	-	-	-	-	-	100	
専門教育科目	物理学演習Ⅰ	2	選択	2	○	-	-	-	-	-	-	-	-	50	1	50	1	-	-	-	-	-	100	
専門教育科目	物理学基礎実験	1	選択	2	○	-	-	-	-	-	-	-	-	50	1	50	1	-	-	-	-	-	100	
専門教育科目	物理学基礎実験法	1	選択	2	○	-	-	-	-	-	-	100	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100	
専門教育科目	物理学概論	2	選択	2	○	70	1	-	-	-	-	-	-	30	1	-	-	-	-	-	-	-	100	
専門教育科目	電磁気学Ⅱ	2	選択	2	○	70	1	-	-	-	-	-	-	30	1	-	-	-	-	-	-	-	100	
専門教育科目	物理学演習Ⅱ	2	選択	2	○	-	-	-	-	-	-	-	-	50	1	50	1	-	-	-	-	-	100	
専門教育科目	量子力学Ⅰ	2	選択	2	○	70	1	-	-	-	-	-	-	30	1	-	-	-	-	-	-	-	100	
専門教育科目	物質科学実験A	1	選択	2	○	-	-	-	-	-	-	-	-	50	1	50	1	-	-	-	-	-	100	
専門教育科目	物質科学実験法A	1	選択	2	○	-	-</																	

科目区分	授業科目名	単位数	必修・ 選択 区分	開設 年次	主要 授業 科目	評 価 項 目																		科目中 の評価 項目の 総加重 値
						知識・理解						能力・技能						総合的な力						
						(1)		(2)		(3)		(1)		(2)		(3)		(1)		(2)		(3)		
						科目中 の評価 項目の 加重値	評価項 目中の 加重値	科目中 の評価 項目の 加重値	評価項 目中の 加重値	科目中 の評価 項目の 加重値	評価項 目中の 加重値	科目中 の評価 項目の 加重値	評価項 目中の 加重値	科目中 の評価 項目の 加重値	評価項 目中の 加重値	科目中 の評価 項目の 加重値	評価項 目中の 加重値	科目中 の評価 項目の 加重値	評価項 目中の 加重値	科目中 の評価 項目の 加重値	評価項 目中の 加重値	科目中 の評価 項目の 加重値	評価項 目中の 加重値	
専門教育科目	第四紀環境学	2	選択	3	○	50	1	-	-	25	1	25	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100	
専門教育科目	自然環境実験B	1	選択	3	○	20	1	-	-	-	-	20	1	20	1	20	1	-	-	20	1	-	-	100
専門教育科目	自然環境実験法B	1	選択	3	○	20	1	-	-	-	-	20	1	20	1	20	1	-	-	20	1	-	-	100
専門教育科目	気候生態学	2	選択	3	○	50	1	-	-	-	-	50	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100
専門教育科目	自然環境実験C	1	選択	3	○	-	-	-	-	-	-	25	1	25	1	25	1	-	-	25	1	-	-	100
専門教育科目	自然環境実験法C	1	選択	3	○	-	-	-	-	-	-	25	1	25	1	25	1	-	-	25	1	-	-	100
専門教育科目	自然環境演習	2	選択	3	○	-	-	-	-	-	-	10	1	10	1	20	1	20	1	20	1	20	1	100
専門教育科目	環境鉱物学	2	選択	2	○	50	1	-	-	50	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100
専門教育科目	環境物理化学	2	選択	2	○	50	1	-	-	-	-	25	1	25	1	-	-	-	-	-	-	-	-	100
専門教育科目	大気植生学	2	選択	2	○	50	1	-	-	50	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100
専門教育科目	自然環境野外実習・同講義	2	選択	2	○	25	1	-	-	25	1	25	1	25	1	-	-	-	-	-	-	-	-	100
専門教育科目	環境リスク管理	2	選択	2	○	30	1	-	-	30	1	20	1	20	1	-	-	-	-	-	-	-	-	100
専門教育科目	陸域水環境学	2	選択	2	○	50	1	-	-	50	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100
専門教育科目	環境科学特論A	2	選択	3		50	1	-	-	-	-	25	1	25	1	-	-	-	-	-	-	-	-	100
専門教育科目	環境科学特論B	2	選択	3		50	1	-	-	-	-	25	1	25	1	-	-	-	-	-	-	-	-	100
専門教育科目	日本文化史	2	選択	2	○	50	1	-	-	-	-	50	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100
専門教育科目	東アジア地域史	2	選択	2	○	30	1	-	-	30	1	40	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100
専門教育科目	地域文化研究特論A	2	選択	2		50	1	25	1	-	-	25	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100
専門教育科目	地域文化研究特論B	2	選択	2		50	1	25	1	-	-	25	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100
専門教育科目	地域文化研究特論C	2	選択	2		50	1	25	1	-	-	25	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100
専門教育科目	ドイツ文化論	2	選択	2	○	-	-	100	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100
専門教育科目	朝鮮文化論	2	選択	2	○	40	1	-	-	30	1	30	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100
専門教育科目	近代日本文化研究	2	選択	2	○	20	1	20	1	-	-	30	1	-	-	-	-	-	30	1	-	-	-	100
専門教育科目	現代中国文化論	2	選択	2	○	-	-	30	1	-	-	-	-	-	-	30	1	-	-	40	1	-	-	100
専門教育科目	東アジア社会文化史	2	選択	2	○	-	-	40	1	-	-	30	1	-	-	-	-	-	-	-	-	30	1	100
専門教育科目	ヨーロッパ史研究	2	選択	2	○	30	1	-	-	20	1	30	1	20	1	-	-	-	-	-	-	-	-	100
専門教育科目	アメリカ社会研究	2	選択	2	○	-	-	100	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100
専門教育科目	東アジア社会文化史演習	2	選択	3	○	-	-	35	1	-	-	-	-	-	-	35	1	-	-	-	-	30	1	100
専門教育科目	ヨーロッパ史研究演習	2	選択	3	○	-	-	30	1	-	-	25	1	-	-	25	1	20	1	-	-	-	-	100
専門教育科目	アメリカ社会研究演習	2	選択	3	○	25	1	-	-	25	1	25	1	-	-	-	-	-	-	25	1	-	-	100
専門教育科目	近代日本文化研究演習	2	選択	3	○	20	1	20	1	-	-	20	1	-	-	20	1	-	-	20	1	-	-	100
専門教育科目	フランス文明論	2	選択	3	○	-	-	50	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	50	1	-	-	-	100
専門教育科目	中国伝統文化論演習	2	選択	3	○	60	1	-	-	-	-	40	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100
専門教育科目	日本文化史演習	2	選択	2	○	50	1	-	-	-	-	-	-	-	-	50	1	-	-	-	-	-	-	100
専門教育科目	東アジア地域史演習	2	選択	3	○	-	-	-	-	40	1	30	1	30	1	-	-	-	-	-	-	-	-	100
専門教育科目	地域を科学する	2	選択	2	○	50	1	25	1	-	-	25	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100
専門教育科目	英語圏社会研究	2	選択	2	○	10	1	40	1	-	-	15	1	-	-	15	1	-	-	20	1	-	-	100
専門教育科目	英語圏社会研究演習	2	選択	3	○	20	1	20	1	-	-	20	1	-	-	20	1	-	-	20	1	-	-	100
専門教育科目	ポストコロニアル論	2	選択	2	○	40	1	-	-	30	1	30	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100
専門教育科目	イギリス社会研究	2	選択	2	○	25	1	25	1	25	1	-	-	-	-	25	1	-	-	-	-	-	-	100
専門教育科目	イギリス社会研究演習	2	選択	2	○	25	1	-	-	-	-	25	1	25	1	25	1	-	-	-	-	-	-	100
専門教育科目	台湾文化論演習	2	選択	3	○	-	-	30	1	-	-	-	-	-	-	30	1	-	-	40	1	-	-	100
専門教育科目	人文社会科学研究	2	選択	2	○	30	1	20	1	-	-	30	1	-	-	20	1	-	-	-	-	-	-	100
専門教育科目	テキスト文化論	2	選択	2	○	50	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	50	1	-	-	-	100
専門教育科目	聖書学	2	選択	2	○	25	1	-	-	-	-	-	-	25	1	-	-	-	-	50	1	-	-	100
専門教育科目	欧米大陸間文化研究	2	選択	2	○	-	-	-	-	50	1	-	-	40	1	-	-	-	-	10	1	-	-	100
専門教育科目	英米文学研究	2	選択	2	○	25	1	50	1	-	-	25	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100

科目区分	授業科目名	単位数	必修・選択区分	開設年次	主要授業科目	評価項目																		科目中の評価項目の総加重値
						知識・理解						能力・技能						総合的な力						
						(1)		(2)		(3)		(1)		(2)		(3)		(1)		(2)		(3)		
						科目中の評価項目の加重値	評価項目中の加重値	科目中の評価項目の加重値	評価項目中の加重値	科目中の評価項目の加重値	評価項目中の加重値	科目中の評価項目の加重値	評価項目中の加重値	科目中の評価項目の加重値	評価項目中の加重値	科目中の評価項目の加重値	評価項目中の加重値	科目中の評価項目の加重値	評価項目中の加重値	科目中の評価項目の加重値	評価項目中の加重値	科目中の評価項目の加重値	評価項目中の加重値	
専門教育科目	現代産業論演習	2	選択	3	○	25	1	15	1	15	1	15	1	15	1	15	1	-	-	-	-	-	-	100
専門教育科目	社会学方法論演習	2	選択	3	○	30	1	-	-	-	-	-	-	-	-	30	1	-	-	40	1	-	-	100
専門教育科目	地域社会学演習	2	選択	3	○	30	1	-	-	-	-	-	-	30	1	-	-	-	-	40	1	-	-	100
専門教育科目	動態社会学演習	2	選択	3	○	50	1	-	-	-	-	50	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100
専門教育科目	現代法政策論演習	2	選択	3	○	30	1	-	-	-	-	-	-	-	-	30	1	-	-	40	1	-	-	100
専門教育科目	社会調査演習Ⅱ	2	選択	3	○	30	1	-	-	-	-	-	-	-	-	30	1	-	-	40	1	-	-	100
専門教育科目	宗教政治社会論演習	2	選択	2	○	-	-	-	-	-	-	25	1	25	1	50	1	-	-	-	-	-	-	100
専門教育科目	社会調査データ分析の基礎	2	選択	2	○	50	1	-	-	-	-	50	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100
専門教育科目	調査データで読む現代社会	2	選択	2	○	50	1	-	-	-	-	50	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100
専門教育科目	社会生態人類学	2	選択	2	○	40	1	-	-	-	-	-	-	20	1	-	-	-	-	40	1	-	-	100
専門教育科目	ヨーロッパ環境地誌	2	選択	2	○	40	1	-	-	-	-	20	1	-	-	-	-	-	-	40	1	-	-	100
専門教育科目	環境と平和論	2	選択	2	○	-	-	-	-	100	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100
専門教育科目	日本環境地誌	2	選択	2	○	-	-	-	-	40	1	30	1	-	-	-	-	-	-	30	1	-	-	100
専門教育科目	日本地誌研究演習	2	選択	3	○	30	1	-	-	-	-	30	1	-	-	-	-	-	-	-	-	40	1	100
専門教育科目	社会生態人類学演習	2	選択	3	○	-	-	-	-	20	1	-	-	-	-	40	1	-	-	40	1	-	-	100
専門教育科目	ヨーロッパ地誌研究演習	2	選択	2	○	-	-	20	1	-	-	-	-	-	-	40	1	-	-	40	1	-	-	100
専門教育科目	社会情報メディア論	2	選択	2	○	50	1	-	-	-	-	-	-	20	1	-	-	30	1	-	-	-	-	100
専門教育科目	社会情報メディア論演習	2	選択	3	○	-	-	-	-	20	1	-	-	-	-	40	1	-	-	-	-	40	1	100
専門教育科目	医療人類学	2	選択	2	○	50	1	-	-	50	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100
専門教育科目	医療人類学演習	2	選択	3	○	20	1	-	-	20	1	-	-	20	1	20	1	20	1	-	-	-	-	100
専門教育科目	地域調査演習ⅠA	2	選択	3	○	-	-	-	-	25	1	-	-	-	-	50	1	25	1	-	-	-	-	100
専門教育科目	地域調査演習ⅠB	2	選択	3	○	-	-	-	-	25	1	-	-	-	-	50	1	25	1	-	-	-	-	100
専門教育科目	地域調査演習ⅠA	2	選択	3	○	-	-	-	-	25	1	-	-	-	-	50	1	25	1	-	-	-	-	100
専門教育科目	地域調査演習ⅠB	2	選択	3	○	-	-	-	-	25	1	-	-	-	-	50	1	25	1	-	-	-	-	100</

総合科学プログラムカリキュラムマップ

※各授業科目の位置づけは別紙3を参照

学習の成果 評価項目		1年		2年		3年		4年	
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
知識・理解	当該の個別学問体系の重要性と特性、基本となる理論的枠組みへの知識・理解	○平和科目	○平和科目	○専門科目	○専門科目	○専門科目	○専門科目	○専門科目	○専門科目
		○大学教育入門	○領域科目						
		○領域科目	○健康スポーツ科目						
		○健康スポーツ科目	○基盤科目						
		○基盤科目							
	異文化・異領域の人々に対するコミュニケーション能力の前提となる日本語・日本文化及び外国語・外国文化への知識・理解	○平和科目	○平和科目	○外国語科目	○専門科目	○専門科目	○専門科目	○専門科目	○専門科目
		○外国語科目	○外国語科目	○専門科目					
		○領域科目	○領域科目						
		○基盤科目	○基盤科目						
	個別学問体系の密接な相互関係とその重要性を認識するうえでの必要な知識・理解	◎総合科学へのいざない	◎総合科学概論	○専門科目	○専門科目	○専門科目	○専門科目	○専門科目	○専門科目
		○平和科目	○平和科目						
		○大学教育入門	○領域科目						
		○領域科目	○基盤科目						
		○基盤科目							
能力・技能	個別学問体系に関する多様な情報源から必要な文献資料やデータを収集・解析する能力・技能	○情報・データサイエンス科目	○情報・データサイエンス科目	○専門科目	○専門科目	○専門科目	○専門科目	○専門科目	○専門科目
	課題の考察のために必要な理論・方法を特定する能力・技能	◎教養ゼミ	△展開ゼミ	○専門科目	○専門科目	○専門科目	○専門科目	○専門科目	○専門科目
		△展開ゼミ							
	自らの研究成果をレポートや論文にまとめ、ゼミや研究会等で発表し、質問などにも回答できる能力・技能	◎総合科学へのいざない	◎総合科学概論	○専門科目	○専門科目	○専門科目	○専門科目	○専門科目	○専門科目
		◎教養ゼミ	△展開ゼミ					◎特別研究	◎特別研究
		△展開ゼミ							
総合的な能力	研究倫理と主体的な知的関心に基づき課題を発見し、解決に向けた方策を立案できる総合的な能力	△展開ゼミ	△展開ゼミ	○専門科目	○専門科目	○専門科目	○専門科目	○専門科目	○専門科目
								◎特別研究	◎特別研究
	柔軟な発想と構想力のもとに、課題を考察するために必要な知識・理解と能力・技能を組合せ、主体的に研究する能力	△展開ゼミ	◎総合科学概論	○専門科目	○専門科目	○専門科目	○専門科目	○専門科目	○専門科目
			△展開ゼミ		○学際科目	○学際科目	○学際科目	○学際科目	○学際科目
								◎特別研究	◎特別研究
	課題の克服について異文化・異領域の人々に向けて、自らの考えを論理的かつ簡潔に説明し、討論の中で指導力を発揮できる総合的な能力	△展開ゼミ	△専門外国語科目	△専門外国語科目	△専門外国語科目	△専門外国語科目	△専門外国語科目	△専門外国語科目	△専門外国語科目
			△展開ゼミ	○専門科目	○専門科目	○専門科目	○専門科目	○専門科目	○専門科目
								◎特別研究	◎特別研究

(例) 教養科目 専門基礎 専門科目 卒業論文 (◎) 必修科目 (○) 選択必修科目 (△) 選択科目

総合科学プログラム担当教員リスト

令和7年4月1日現在

人間探究領域	
授業科目群	氏 名
人間文化	桑島 秀樹
人間文化	杉木 恒彦
人間文化	関村 誠
人間文化	河合 信晴
人間文化	澤井 努
人間文化	島村 修平
人間文化	辻 輝之
言語コミュニケーション	山根 典子
言語コミュニケーション	盧 濤
言語コミュニケーション	大嶋 広美
言語コミュニケーション	クレントン ジョン
言語コミュニケーション	川上 夏林
人間行動科学	坂田 桐子
人間行動科学	林 光緒
人間行動科学	小川 景子
人間行動科学	樫原 潤
人間行動科学	北梶 陽子
人間行動科学	小宮 あすか
人間行動科学	コング ギャリー
人間行動科学	杉浦 義典
人間行動科学	吉本 早苗
スポーツ健康科学	上泉 康樹
スポーツ健康科学	緒形 ひとみ
スポーツ健康科学	関矢 寛史
スポーツ健康科学	田中 亮
スポーツ健康科学	長谷川 博
スポーツ健康科学	進矢 正宏
スポーツ健康科学	田部井 祐介
スポーツ健康科学	加藤 莊志

自然探究領域	
授業科目群	氏 名
生命科学	石田 敦彦
生命科学	石原 康宏
生命科学	浮穴 和義
生命科学	久我 ゆかり
生命科学	佐藤 明子
生命科学	和崎 淳
生命科学	小林 勇喜
生命科学	根平 達夫
生命科学	彦坂 暁
生命科学	勝山 千恵
生命科学	中川 直樹
生命科学	濱本 明恵
生命科学	平野 哲男
数理情報科学	飯間 信
数理情報科学	稲垣 知宏
数理情報科学	水町 徹
数理情報科学	小島居 祐香
数理情報科学	児玉 明
数理情報科学	澁谷 一博
数理情報科学	橋本 真太郎
数理情報科学	村上 祐子
数理情報科学	渡邊 英伸
数理情報科学	鈴木 俊哉
数理情報科学	田島 浩一
数理情報科学	長登 康
物性科学	石坂 智
物性科学	乾 雅祝
物性科学	荻田 典男
物性科学	東谷 誠二
物性科学	梶原 行夫
物性科学	杉本 暁
物性科学	田口 健
物性科学	長谷川 巧
物性科学	宗尻 修治
物性科学	片山 春菜
物性科学	中平 夕貴
自然環境科学	小野寺 真一
自然環境科学	竹田 一彦
自然環境科学	中坪 孝之
自然環境科学	横山 正
自然環境科学	石田 卓也
自然環境科学	小澤 久
自然環境科学	齋藤 光代
自然環境科学	土谷 彰男
自然環境科学	中林 雅
自然環境科学	戸田 求
自然環境科学	王 崑陽
自然環境科学	平山 恭之

社会探究領域	
授業科目群	氏 名
地域研究	荒見 泰史
地域研究	長田 浩彰
地域研究	丸田 孝志
地域研究	柳瀬 善治
地域研究	貝賀 早希子
地域研究	春日 あゆか
地域研究	シュラルプ ハンス ミヒヤエル
地域研究	崔 真碩
地域研究	李 郁蕙
地域研究	渡邊 誠
越境文化	青木 利夫
越境文化	市橋 勝
越境文化	城戸 光世
越境文化	小池 聖一
越境文化	辻 学
越境文化	平手 友彦
越境文化	的場 いづみ
越境文化	横山 尊
現代社会システム	池端 路子
現代社会システム	李 東碩
現代社会システム	申 在烈
現代社会システム	園井 ゆり
現代社会システム	中尾 麻伊香
現代社会システム	中澤 聡
現代社会システム	山崎 修嗣
現代社会システム	辛嶋 了憲
社会フィールド研究	浅野 敏久
社会フィールド研究	長坂 格
社会フィールド研究	松嶋 健
社会フィールド研究	匹田 篤
社会フィールド研究	福田 恵
社会フィールド研究	中屋敷 千尋